

速報 『推薦型・総合型選抜』の合格状況 (R3. 2. 26 現在)

国公立大 21名合格

福島大 8名、福島県立医大 8名 会津大など

今年度の国公立大入試も2/25(木)、26(金)に前期日程が終了しました。3月1日からは、各校の合格発表が行われていきます。今回は、一般入試に先立って、国公立大の「推薦型・総合型(AO)選抜」の結果をお知らせします。

今後、国公立大の「推薦型・総合型選抜」の定員枠は全定員の3割まで拡大され、後期日程の廃止と前期日程の定員の削減も進んでいきます。ゆえに、これらの入試を有効活用することは本校生にとってもかなり重要です。3年間の「評定平均値」をはじめとして、「3年生になってからでは手遅れ」ということが多々ありますから、1、2年生のうちに、将来に向けて計画的に準備をしておきましょう。

■ 推薦型 18名 *印は「共通テストを利用するタイプ」の入試

大学	学部・学類	学科	合格
福島大	人間発達	教育実践1 芸術表現・音楽1	*2名
	経済経営		2名
	共生システム理工		3名
福島県立医科大	看護		2名
	保健科学	放射線2 臨床検査1 理学療法1 作業療法2	6名
会津大	コンピュータ理工		1名
茨城大	人文社会	人間文化	1名
	工	情報工	1名

■ 総合型(AO) 3名

大学	学部	学科	合格
福島大	食農		1名
宮城大	事業構想	価値創造デザイン	1名
長野大	社会福祉学部	社会福祉学科	1名

* 合格率は約50% … 厳しい戦い 周到な準備と高い学力が必要

国公立大の推薦型・総合型入試はかなりの激戦です。各校の優秀な者が受験することに加え、近年、全国的にこれらの試験を積極的に活用しようとする傾向が強まっていることで、難易度が上昇しています。今年度、本校では43名が受験し合格は21名で、合格率は約50%でした。それでも、かなり健闘したと言える結果です。もし推薦をもらって早く楽になりたいと考えている人がいるならば、それは大きな間違いです。「志願理由書」に加え、面接試験(口頭試問含む)、小論文(英文含む)、基礎学力試験や共通テストの得点等が課されるので、合格するためには、事前の周到な準備と、高い学力が必要不可欠です。

◆ 『4月までの期間』は大学受験の最初のポイント

自分で勉強のできる人が

力を伸ばすことのできる人



始業日の4月8日(木)までの期間は、新3年生にとってかなり貴重な時間です。高校入試に伴う休業日や、春季休業が入ってきますから、夏季休業期間以上に、自分で自由に使える時間がかなりたくさん確保できます。ゆえに、時間をかけて2年次までの学習内容を復習して苦手分野の克服をしたり、基礎基本を定着させたりすることが可能です。しかし、残念ながら、多くの人は、この期間の本当の価値に気づいていません。一般的に、受験勉強の最大のポイントは「3年夏休み」と言われますが、本当にそうでしょうか? 確かに、3年生の夏休みは大事です。しかし、夏休みになるまでに、ある程度のレベルまで実力を高めておかないと、夏休みから本格的な問題演習を始めることはできません。ゆえに、大学受験は夏休みまでに何をやったかが、勝負を分けると言っても過言ではありません。その第一弾として、4月の始業日までの時間の使い方がポイントとなります。いつまでも周囲から「やらされている」ばかりでは、実力はつきません。

英数国のレベルアップ

3年の夏休みまでは、文系・理系ともに、「英数国」の強化が最優先課題です。英数国は受験生の実力を決定づけると言えます。英数国でしっかり得点ができるようになることが第一志望合格の条件となります。

① 学校の教科書と副教材を使いこむ

当然のことですが、「基礎・基本の定着」が何より大事です。まず、この2年間で使用した学校の教科書と副教材の復習から始めましょう。新たなものに手を出す必要はまったくありません。

② 過去の模試と考査の問題を徹底復習する

これまでの「定期考査」や「模試」等の復習をするのが、最も効果的な方法の1つです。2年までの考査や模試では、各単元の重要度の高い問題を選んで出題されていますから、全単元のポイントを効率的に復習することができます。特に、普段は部活動が忙しく、まとまった勉強時間を取れないという人には、この方法を強く勧めます。この習慣が身につくにつれて、部活動を引退後に着実に成績が伸びていくと思われれます。

③ 今後のテストを勉強の目標にする

全国模試や定期考査を勉強の成果確認に使い、自分の学力の相対的な位置を確認していくことも受験勉強の基本です。下記に示すとおり、夏休みまで複数の大事なテストが予定されています。

[夏休みまでの校内テスト&模試日程(2月末現在の予定)]

- ① 4/9(金)・12(月) 実力テスト(5教科)
- ② 4/16(金)・17(土) 進研記述模試
- ③ 5/28(金)・29(土) 進研共通テスト模試 (⇒「夏の三者面談」の重要資料へ)
- ④ 6/8(火)~11(金) 前期中間考査 (⇒「推薦型・総合型選抜」の重要資料へ)
- ⑤ 6/25(金)・26(土) 進研記述模試

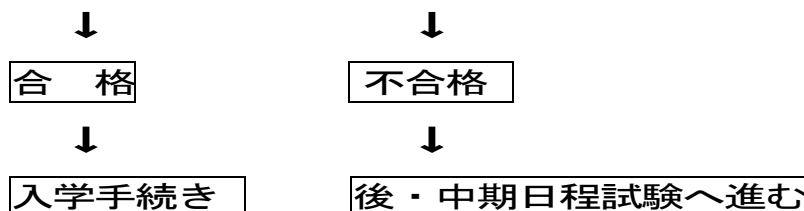
◆ 今後の国公立大の一般入試日程

3月1日から各大学で前期日程試験の合格発表が始まります。1、2年生も、これからの国公立大入試の流れを把握しておきましょう。

本校の合格状況の詳細については、3月下旬に発行する進路だよりでお知らせします。

前期日程合格発表 3/1 (月) ~ 10 (水)

*一次試験である共通テストの点数と、大学独自の個別学力試験(二次試験)の点数の合計によって、合格が判定されます。



*前期日程で合格した場合はすぐに入学手続きを行います。手続き後は後期日程を受験できません。ゆえに、「第一志望」は、前期日程試験で受験するのが基本です。

*前期日程での合格者が抜けていくので、後期日程試験の欠席率は高く、実質倍率は大きく下がります。

*後期日程試験まで、あきらめないで受験勉強を継続することが大事。卒業式が終わっても、本校では、添削指導や課外授業を継続して実施して、最後まで3年生を支援していきます。

中期日程試験 (一部の公立大のみ) 3/8 (月) ~

後期日程試験 3/12 (金) ~

*近年、後期日程を廃止し、募集が「前期日程のみ」という大学が増えているので注意が必要です。

前期日程と後期日程の出願先の組合せをどうするか、ということがかなり難しい選択となります。

後・中期日程合格発表 3/20 (土) ~ 24 (水)

入学手続き

追加合格発表・2次募集 3/28 (日) ~

*過去にも、本校生で追加合格を手にした人が多数います。最後まであきらめてはいけません！



◆ 将来の「推薦型・総合型選抜」に向けて

3年生の9月までにやっておくべきこと

「推薦型・総合型選抜」に合格するためには、3年生の出願の時期になってからでは、間に合わないことがたくさんあります。特に、これらの入試方法の利用を検討している人は、あらかじめ計画的に準備を進めておきましょう。

- 調査書に記載される3年間の『評定平均値』を上げる

例 人気上昇中の 会津大の出願基準は「全科目平均3.8以上」

- 部活動やボランティア活動、探究活動、医療体験実習等に積極的に取り組み、活動実績を残す

- オープンキャンパス・学校説明会(WEBも)に参加し志望校の情報を収集する

- 『話す力』・『読む力』・『書く力』の3つの力を鍛える

+ 『時事問題・社会問題』への知識・理解を高める

- 『英語外部検定試験』に挑戦し、『英検2級』レベルを目指す

推薦の出願条件に「英検準2級以上」、「スコア〇〇点以上」という大学も有り

◆ 3月の進路関係行事の予告

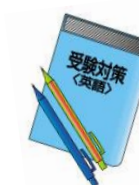
① 合格体験発表会(放送)

日時: 3月16日(火) 5・6校時

場所: 各教室(放送)

対象: 1、2年生全員

昨年度は、コロナの影響で中止になってしまいましたが、今年度は、放送によって行います。合格を手にしたばかりの3年生の5、6名を招いて、体験談を話してもらいます。受験勉強のコツや志望校選択の方法をはじめ、後輩に向けてのアドバイスをもらいます。きっと、参考になる話をたくさん聞けるとと思います。本校の恒例行事でもありますので、ぜひ、楽しみにしてください。また、事前に1、2年生から質問を受け付けておき、当日、先輩方に答えてもらうようにしますので、それも考えておいてください。詳しくは後ほど連絡します。



② 春季課外

期間: 3月22日(月) ~ 24日(水) 60分×3時間

教科: 英数国

対象: 1、2年生全員

*ただし、入学者選抜(コロナ第1日程)が行われることになった場合の22日(月)の課外は中止となります。その際は、39メールで事前にお知らせします。